



# あらかじめ あじわった アハブおう



いのり \_\_\_\_\_ しかいしゃ  
 しとしんじょう \_\_\_\_\_ みんなで  
 さんび \_\_\_\_\_ しんさんびか 304 ばん (きゆう 404 ばん) 「たえなるかみのあい」、サミットのいのり (2021 ねんこどもさんび)  
 せいしよ \_\_\_\_\_ I れつおう 19:1~7

**I 列王19:1~7** アハブは、エリヤがしたすべてのことと、預言者たちを剣で皆殺しにしたこととを残らずイゼベルに告げた。すると、イゼベルは使者をエリヤのところに遣わして言った。「もしも私が、あすの今ごろまでに、あなたのいのちをあの人たちのひとりのいのちのようになかったなら、神々がこの私を幾重にも罰せられるように。」(1~2)

みことば \_\_\_\_\_ あらかじめ あじわった アハブおう \_\_\_\_\_ しかいしゃ

アハブは、北イスラエルの王でした。しかし、サタンのだましごとにより、あらかじめおちいってしまっていました。サタンは、神様ではなく、私と世の中を愛し、成功だけを追い求めるようにさせます。偶像崇拝によってサタンの願うことをさせます。結局、アハブ王は、神様を知らないで偶像がとても良いと思っているイゼベルと結婚しました。妻であるイゼベルといっしょに偶像をおがんで、いつわりの預言者をたすけました。神様に仕えていた北イスラエルを、偶像の国にしてしまいました。そして、神様が立てられた預言者を苦しめました。神様の人、エリヤを殺そうとしました。アハブ王とイゼベル王妃は、サタンにだまされて、失敗するしかないまちがった方法で国をおさめたのです。

いのり \_\_\_\_\_ いっしょに おおきなこえで  
いのりましょう

かみさま ありがとうございます! このよのどんな ゆうわくのなかでも、かみさまのけいやくを なしとげられる ことに もちいられますように。いきておられる イエス・キリストの みなによって おいのりします。アーメン

しゅのいのり \_\_\_\_\_ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう  
フォーラム \_\_\_\_\_ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



みことば あんしゅう

★ あま〜い  
133 ★

133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば  
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。  
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん  
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう



すると、イゼベルは ししゃを  
エリヤの ところに つかわして

いった。「もしも わたしが、

あすの いまごろまでに、

あなたの いのちを あのひとたちの

ひとりの いのちの ように

しなかったなら、

かみがみが このわたしを

いくえにも ばっせられるように。」

1れつおう 19 しょう 2 せつのみことば

きって はろう

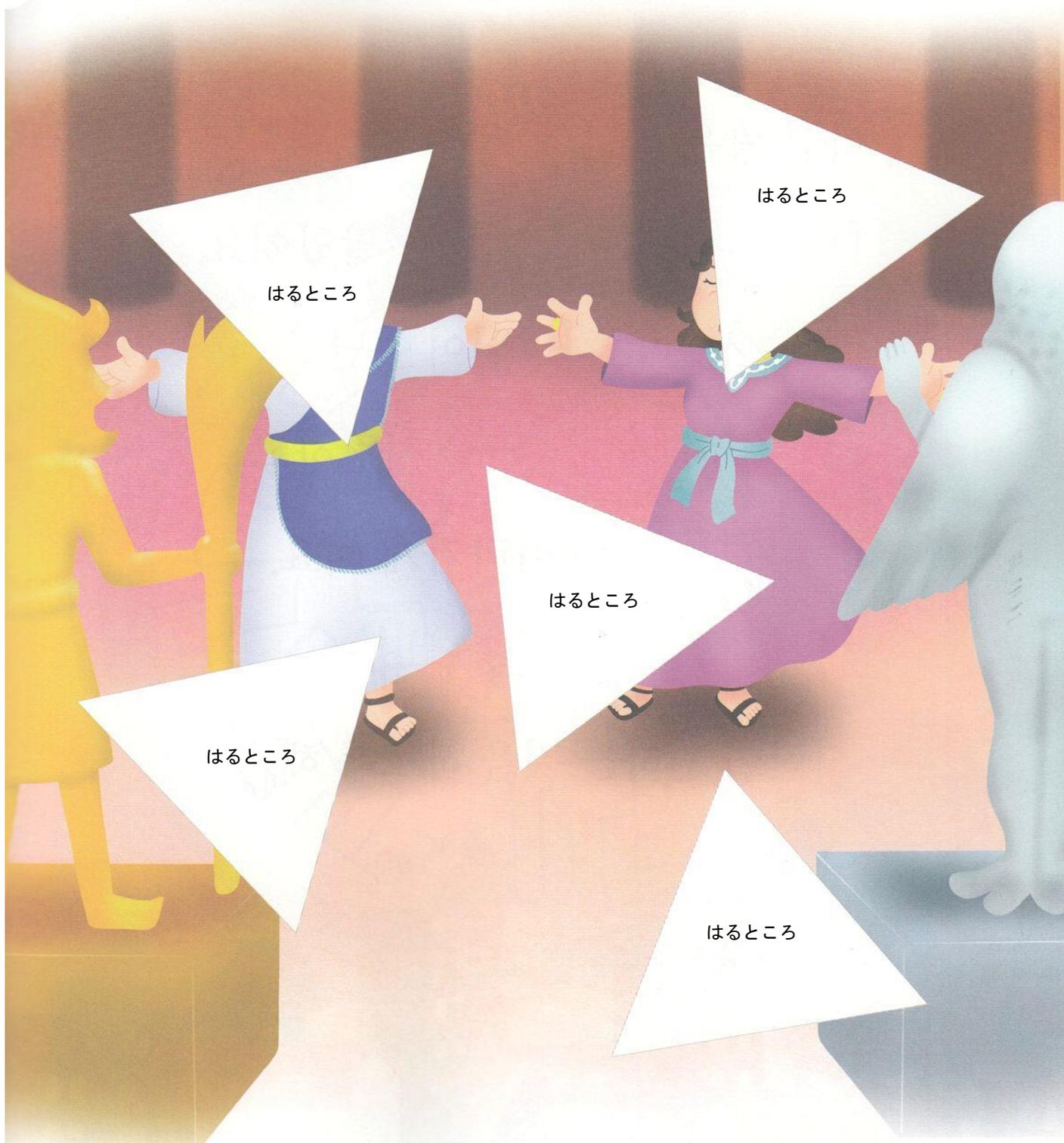


きって はろう



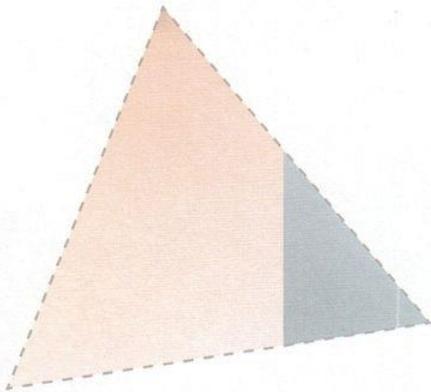
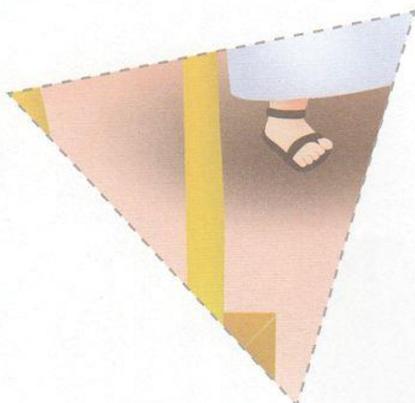
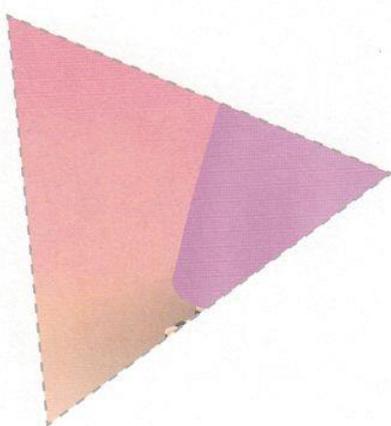
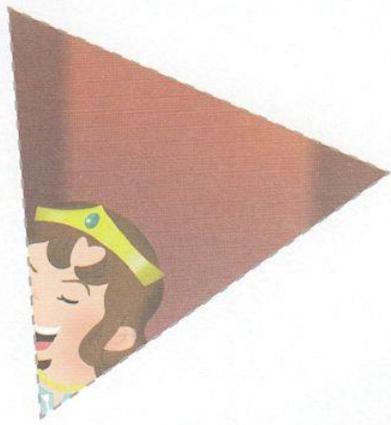
ぐらぞうを おがんでいた イゼベルと けっこんした アハブおうは  
サタンの だましごとに あらかじめ おちいって いました。  
まちがった ほうほうで じんせいを いきていた アハブおう ふうふの  
ことを かんがえながら したの えの あいている ところに  
つぎの ページから えを きりとって はりましょう。

じゅんぴするもの | はさみ、のり、つぎのページ



★ ふろく ★

✂ きりぬいて つかってください





かくしの ないようを こころに きざみましょう



きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。  
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど  
かんがえてみましょう。  
したの ないようを よんで じゅうような たんごを  
なぞって かきましょう。

アハブおうは サタンの **だましごと** に、  
**あらかじめ** **おちいって** していました。

サタンは、かみさまでは なく、  
**わたし** と **よのなか** を あいし、  
**せいこう** だけを

おいもとめるように させます。

**ぐらぞうすうはい** によって

サタンの **ねがうこと**を させます。



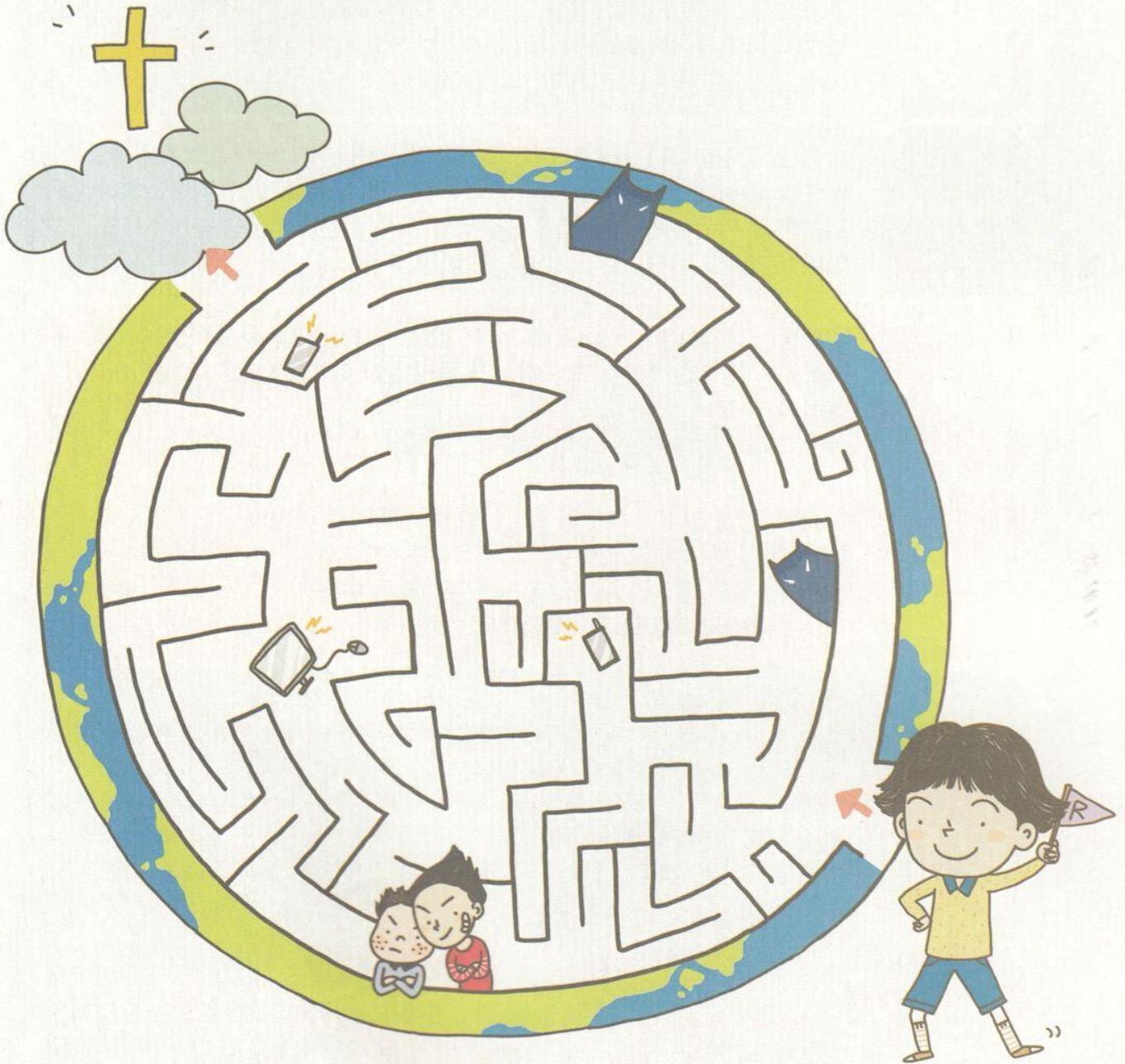


かくれている えを みつけたり きれいに いろを  
ぬったり しましょう

サタンの だましごとに おちいりやすい わたしの よわい ぶぶんは  
ありますか。 わたしの よわい ところも かみさまの まえに  
だして いのれば しょうりする かみのこどもに なっている ことを  
かくにんしながら めいろの みちを とおりましょう。



じゅんぴするもの | いろをぬるどうぐ



# あらかじめ あじわった アハブおう



いのり \_\_\_\_\_ しかいしゃ  
 しとしんじょう \_\_\_\_\_ みんなで  
 さんび \_\_\_\_\_ しんさんびか 200 ばん (きゆう 235 ばん) 「いのちのみことば」、びっくりおどろいた (2021 ねんこどもさんび)  
 せいしよ \_\_\_\_\_ I れつおう 19:1~7

**I 列王19:1~7** アハブは、エリヤがしたすべてのことと、預言者たちを剣で皆殺しにしたことを残らずイゼベルに告げた。すると、イゼベルは使者をエリヤのところに遣わして言った。「もしも私が、あすの今ごろまでに、あなたのいのちをあの人たちのひとりのいのちのようになかったなら、神々がこの私を幾重にも罰せられるように。」(1~2)

みことば \_\_\_\_\_ あらかじめ あじわった アハブおう \_\_\_\_\_ しかいしゃ

北イスラエルには、悪い王がいました。アハブ王は、サタンが好きなことを味わいました。自分を愛して、快樂が好きで、成功を求めました。偶像を作って、バアルをおがんでいました。アハブ王のまちがった味わいは、北イスラエル全体に影響をあたえました。いつわりを言う預言者がだんだん多くなりました。アハブ王は、結局、エリヤ預言者を殺そうとしました。いま、この世もそのときと同じです。多くの指導者はサタンのことを良いと思いい偶象を愛します。福音を味わう祈りをはじめれば、この世の指導者を生かすことができます。

いのり \_\_\_\_\_ いっしょに おおきなこえて  
いのりましょう

かみさま ありがとうございます！ふくいんを あじわう いのりによって くらやみに おちいったしどうしゃたちを いかす ことができますように。いきておられる イエス・キリストのみなによって おいのりします。アーメン

しゆのいのり \_\_\_\_\_ いっしょに しゆのいのりを いのって れいはいを おえましょう  
 フォーラム \_\_\_\_\_ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち  
✓ チェックしよう

1日  
きんよう

2日  
どよう

ひょうげんしょう



パパとママと いっしょに おはなしして  
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを  
えで ひょうげんしましょう。

アハブおうは イゼベルおうひと いっしょに ぐうぞうを おがんで  
よくない はじまりを しました。 わたしたちは どんな ことで  
スタートして なにによって はじめるべきでしょうか。  
パパとママと いっしょに はなしを して えか じで  
ひょうげんしましょう。



ワーク



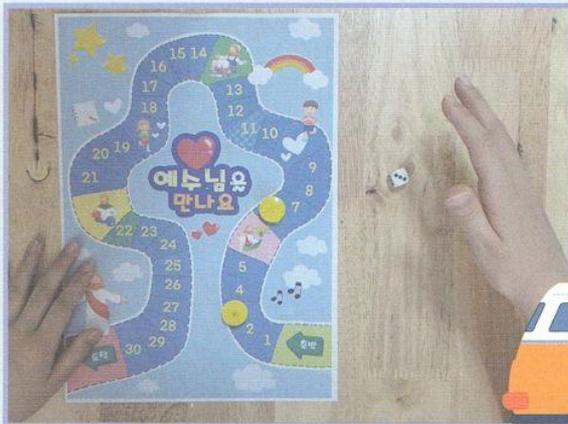
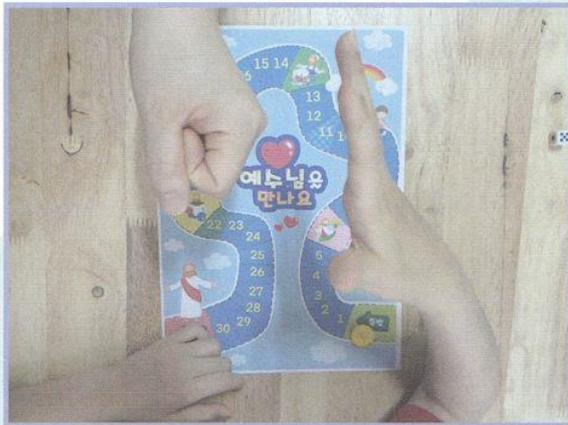
たのしい ワークをして いっしょかんの みことばを  
こころに きざみましょう

イエスさまと いっしょに いる まいにちは わたしたちに  
しあわせな じかんです。 ともだちと いっしょに ワークで  
あそんで まことの よげんしゃ、 まことの さいし、  
まことの おうである キリスト・イエスに あいましょう。



じゅんぴするもの | さいころ、こまに なるもの、つぎのページ

## イエスさまに あおう



1. つぎのページ、こま、さいころを じゅんぴします
2. じゃんけんをして じゅんばんを きめ、  
かった ひとが さきに さいころを ふります
3. だれが はやく イエスさまの ところにつくか  
たのしく あそびましょう



イエスさまに  
あおう

ゴール

スタート